

事務事業評価資料

施策体系	人と人のつながりで自立と安心を育む		所管課班	議会事務局調査課図書室 図書・広報班							
施策名	県民の参画と共同の推進										
事業名	ひょうご県議会だより発行事業（昭和51年度～）		連絡先	078(362)3720							
事業目的	県議会の活動等を紹介した広報紙を制作し、定期的に広く県民に配布することにより、県民の県議会活動に対する関心と理解の高揚を図る。										
事業内容	県議会広報紙「県議会だより」の発行 内 容：定例会の概要、代表・一般質問の概要など 発行回数：年4回定例会ごとに発行 配付方法：地域により新聞折り込み又はポスティング										
事業に要するコスト	区 分		26年度決算額		27年度当初予算額		28年度当初予算額				
	事業費①		59,283 千円		59,760 千円		59,760 千円				
	財源内訳	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円				
		県債	0 千円		0 千円		0 千円				
		その他(特定財源)	7,360 千円		7,360 千円		7,360 千円				
		一般財源	51,923 千円		52,400 千円		52,400 千円				
	人件費②		従事人員	0.8人	従事人員	0.8人	従事人員	0.8人			
		6,330 千円		6,349 千円		6,474 千円					
総コスト (①+②)		従事人員	0.8人	従事人員	0.8人	従事人員	0.8人				
		65,613 千円		66,109 千円		66,234 千円					
事業目的の達成度を示す指標	指標名	目 標		26年度実績	27年度見込み	28年度目標	達成率 (%)				
		目標値	年度				H26	H27	H28		
	ホームページアクセス件数【トップページ】	150,888件	H30	244,074 (269円)	178,932 (369円)	147,915 (448円)	161.8%	118.6%	98.0%		
自己評価	事業の必要性・有効性		県民に開かれた県議会の実現のため、議会の活動状況等をできるだけ多くの県民に知ってもらい、より親しみやすい県議会として県民との結びつきを一層深め、県政と県議会に対する県民の理解と関心を高める必要がある。 そこで、広報紙を各戸配布や新聞折込することにより、各定例会の審議内容を県民に広く周知でき、県民の県議会活動への理解促進に大きな役割を果たしている。また、インターネットの普及が進む一方で、高齢者など紙媒体のみで情報を得ている県民もまだまだ多く、広報物を各戸へ直接届けることは広く県民に広報する手段としては最も有効である。								
	事業コストに対する評価、見直し状況		一般競争入札により委託業者を決定しており、業者間競争による経費の節減を図っている。								
	目標の達成度に対する評価、今後の見直し		紙面においてホームページなどの他の媒体などを案内することにより、ホームページのアクセス件数は増加しており、効率的な広報効果を上げている。今後、シルバー人材センターによる手配り世帯の増加等、より効率的な広報を行う。								
実施方針	方向性	□新規		□拡充		■継続		□実施手法の見直し			
		□廃止		□縮小		□統合		□凍結(休止)		□延長	
説明	県民に開かれたより親しみやすい県議会の実現のためには、県議会活動に対する県民の理解と関心を高めるため、引き続き県民に対する県議会の広報は必要なことから、他の広報媒体との効果的・効率的な運用にも努めながら、事業を継続していく。										